

***BOSE***<sup>®</sup>



---

**Bose<sup>®</sup> SoundLink<sup>®</sup>  
*Bluetooth<sup>®</sup> speaker III***

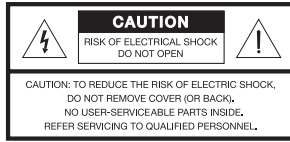
---

Owner's Guide

# 安全上の留意項目

このガイドは必ずお読みください。

オーナーズガイドの指示に注意して、慎重に従ってください。ご購入いただいたシステムを正しくセットアップして操作し、機能を十分に活用いただくために役立ちます。また、必要な時にすぐにご覧になれるように、大切に保管しておくことをおすすめいたします。



正三角形に矢印付き稲妻マークが入った表示は、製品内部に電圧の高い危険な部分があり、感電の原因となる可能性があることをお客様に注意喚起するものです。



正三角形に感嘆符が入った表示は、製品本体にも表示されている通り、このオーナーズガイドの中に製品の取り扱いとメンテナンスに関する重要な項目が記載されていることをお客様に注意喚起するものです。



## 警告:

- 火災や感電を避けるため、雨の当たる場所や湿度の高い場所で製品を使用しないでください。
- 水漏れやしぶきがかかるような場所でこの製品を使用しないでください。また、花瓶などの液体が入った物品を製品の上や近くに置かないでください。他の電気製品と同様、システム内に液体が侵入しないように注意してください。液体が侵入すると、故障や火災の原因となることがあります。
- 火の付いたろうそくなどの火気を、製品の上や近くに置かないでください。
- 専用充電器以外の方法で充電しないでください。
- バッテリーは使用する前に充電が必要です。必ず適切な充電器を使用し、メーカーの指示に従って正しく充電してください。
- 長期間保存した後で使用する際、バッテリーの性能を最大限に引き出すには、バッテリーの充電と放電を何度か繰り返す必要があります。
- バッテリーの内部にある充電部品は、通常の室温(20°C +/- 5°C)で最も効率良く動作します。
- 使用しないときは、バッテリーを長時間充電したままにしないでください。
- 直射日光や炎などの過度な温度にさらされるような場所でバッテリーを使用しないでください。
- バッテリーに衝撃を与えないでください。
- バッテリーが液漏れしている場合は、漏れた液に触れたり、目の中に入らないようにしてください。液が体に付着した場合は水で十分に洗い流し、医師の診断を受けてください。
- 指定されたバッテリー以外のものを機器に使用しないでください。
- バッテリーは清潔で乾いた状態に保ってください。
- バッテリーを交換する場合は、ボーズ株式会社ユーザーサポートセンターにお問い合わせください。

Bluetooth®のワードマークとロゴは、Bluetooth SIG, Inc. が所有する登録商標で、Bose Corporationはこれらの商標を使用する許可を受けています。

Wi-FiはWi-Fi Allianceの登録商標です。

©2018 Bose Corporation. 本書のいかなる部分も、書面による事前の許可のない複写、変更、配布、その他の使用は許可されません。



**警告:** この製品には磁性材料が含まれています。埋め込み型医療機器の動作に影響があるかどうかについては、医師にご相談ください。



**注意:** システムやアクセサリを改造しないでください。許可なく製品を改造すると、安全性、法令の遵守、およびシステムパフォーマンスを損なう原因となる場合があります。



### 注記:

- 製品ラベルは本体下部にあります。
- 万一の事故や故障に備えるために、電源プラグはよく見えて容易に手が届く位置にあるコンセントに接続してください。
- 電源アダプターは室内専用です。屋外、RV車内、船上などで使用するようには設計されていません。また、そのような使用環境におけるテストも行われていません。
- 本製品は、付属の電源アダプター、あるいは本製品の動作や充電用として設計された電源アダプター・充電器でのみ使用できます。

### 安全上の留意項目

1. このガイドをよくお読みください。
2. 必要な時にご覧になれるよう、本書を保管してください。
3. すべての警告に留意してください。
4. すべての指示に従ってください。
5. この製品を水の近くで使用しないでください。
6. お手入れには乾いた布を使用し、ボーズ社の指示に従って行ってください。
7. 通気孔は塞がないでください。メーカーの指示に従って設置してください。
8. ラジエータ、暖房送風口、ストーブ、その他の熱を発生する装置(アンプを含む)の近くには設置しないでください。
9. 指定されたアタッチメントまたはアクセサリのみを使用してください。
10. 雷雨時や長期間使用しない場合は、製品の損傷を防ぐため、電源プラグを抜いてください。
11. サービスが必要な際には、必ず資格を持つサービス担当者にお任せください。製品に何らかの損傷が生じた場合、例えば電源コードやプラグの損傷、液体や物の内部への落下、雨や湿気などによる水濡れ、動作の異常、製品本体の落下などの際には、直ちに電源プラグを抜き、修理をご依頼ください。

### Information about products that generate electrical noise

This device complies with FCC and Industry Canada RF radiation exposure limits set forth for general population. It must not be co-located or operating in conjunction with any other antennas or transmitters.

This device complies with Part 15 of the FCC Rules. Operation is subject to the following two conditions:

(1) This device may not cause harmful interference, and (2) this device must accept any interference received, including interference that may cause undesired operation.

# 安全上の留意項目

## U.S.A. only

NOTE: This equipment has been tested and found to comply with the limits for a Class B digital device, pursuant to Part 15 of the FCC Rules. These limits are designed to provide reasonable protection against harmful interference in a residential installation. This equipment generates, uses, and can radiate radio frequency energy and, if not installed and used in accordance with the instructions, may cause harmful interference to radio communications. However, there is no guarantee that interference will not occur in a particular installation. If this equipment does cause harmful interference to radio or television reception, which can be determined by turning the equipment off and on, the user is encouraged to try to correct the interference by one or more of the following measures:

- Reorient or relocate the receiving antenna.
- Increase the separation between the equipment and receiver.
- Connect the equipment into an outlet on a circuit different from that to which the receiver is connected.
- Consult the dealer or an experienced radio/TV technician for help.


Changes or modifications not expressly approved by Bose Corporation could void the user's authority to operate this equipment.

## Canada

This Class B digital apparatus complies with Canadian ICES-003.

This device complies with Industry Canada licence-exempt RSS standard(s). Operation is subject to the following two conditions: (1) This device may not cause interference, and (2) this device must accept any interference, including interference that may cause undesired operation of the device.

出力: 7 mW (2400 ~ 2483.5 MHz)

 Bose Corporation hereby declares that this product is in compliance with the essential requirements and other relevant provisions of Directive 2014/53/EU and to all applicable EU directive requirements. The complete declaration of conformity can be found at [www.Bose.com/compliance](http://www.Bose.com/compliance)

## Names and Contents of Toxic or Hazardous Substances or Elements

Part Name	Toxic or Hazardous Substances and Elements					
	Lead (Pb)	Mercury (Hg)	Cadmium (Cd)	Hexavalent (CR(VI))	Polybrominated Biphenyl (PBB)	Polybrominated Diphenyl Ether (PBDE)
PCBs	X	0	0	0	0	0
Metal parts	X	0	0	0	0	0
Plastic parts	0	0	0	0	0	0
Speakers	X	0	0	0	0	0
Cables	X	0	0	0	0	0

O: Indicates that this toxic or hazardous substance contained in all of the homogeneous materials for this part is below the limit requirement in SJ/T 11363-2006.

X: Indicates that this toxic or hazardous substance contained in at least one of the homogeneous materials used for this part is above the limit requirement in SJ/T 11363-2006.

控えとして、シリアル番号を下の欄にご記入ください。

シリアル番号とモデル番号は、スピーカーの底面に記載されています。

シリアル番号: \_\_\_\_\_

モデル番号: \_\_\_\_\_

購入日: \_\_\_\_\_

このガイドとともに、ご購入時の領収証と保証書を保管することをおすすめします。

## はじめに

概要 .....	6
付属品の確認 .....	6

## 操作

電源の接続 .....	7
機器とスピーカーのペアリング .....	9
初めてのセットアップ .....	9
スピーカーへの機器の追加 .....	10
スピーカーのメモリー .....	10
機器の再接続 .....	10
別の機器への切り替え .....	10
操作ボタン .....	11
システムステータスインジケータについて .....	12
AUX 端子への機器の接続 .....	13
バッテリーで使用する時 .....	14
バッテリー残量の確認 .....	14
バッテリーの充電 .....	14
バッテリー保護モードについて .....	14
スピーカーの設置場所についてのヒント .....	15

## お手入れ方法

故障かな?と思ったら .....	16
バッテリーの交換について .....	18
スピーカーの清掃 .....	18
お問い合わせ先 .....	18
保証 .....	18
仕様 .....	18

# はじめに

## 概要

Bose® SoundLink® Bluetooth® speaker IIIをお買い上げありがとうございます。本製品をお使いになることにより、スマートフォン、タブレット、ノートPCなどのBluetooth対応機器の音楽を、どのお部屋からもワイヤレスでお楽しみいただけます。

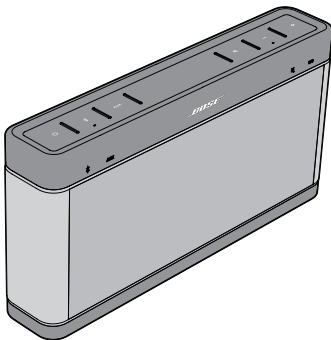
### 特長

- ワイヤレスBluetoothリンクにより、ドックやケーブルを使用してBluetooth機器と接続する必要がありません。
- 充電式リチウムイオンバッテリーを搭載し、電源がそばにないところでも、Boseサウンドを長時間お楽しみいただけます。
- AUX端子を使用して、他の音楽再生機器をスピーカーに直接接続することもできます。
- Bluetooth機器を最大6台までペアリングできます。
- 持ち運びに便利なサイズです。

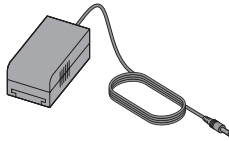
## 付属品の確認

パッケージを開けて、スピーカーと電源アダプターを取り出します。お住まいの地域によっては、電源アダプター用の専用プラグが同梱されている場合があります。箱や梱包材は、後日修理やメンテナンス等が必要になった場合のために保管しておくことをおすすめします。

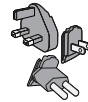
万一、開梱時に付属品の損傷や欠品などが発見された場合は、そのままの状態を保ち、ただちにお買い上げになった販売店までご連絡ください。そのままでの使用はおやめください。



SoundLink® Bluetooth® speaker III



電源アダプター



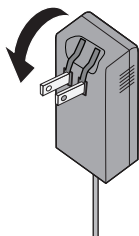
アダプタープラグ

## 電源の接続

ご購入後、SoundLink® Bluetooth® speaker IIIを最初にお使いになる時は、まず本体を電源に接続してバッテリーを約3時間充電してください。バッテリー充電中でもスピーカーは使用できます。

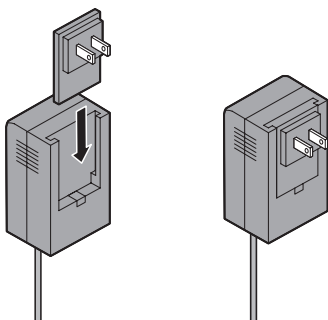
1. 電源アダプターの形式に応じて、次のいずれかの準備を行います。

a. 電源アダプターのプラグを前面に起こします。



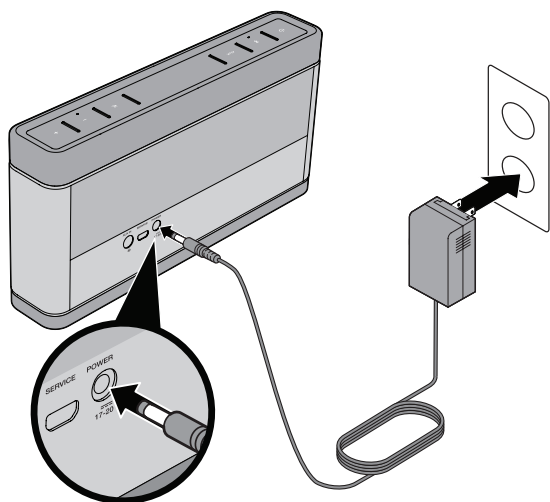
または

b. 専用100Vプラグを電源アダプターに取り付けます。




## 操作

2. 電源アダプターの電源コードを、スピーカー背面のDC電源コネクタに接続します。



3. 電源アダプターのプラグをコンセントに差し込みます。

電源に接続するとスピーカーからビープ音が聞こえ、バッテリーの充電が始まります。バッテリーの充電中は、スピーカー前面のバッテリーインジケータ  が黄色に点滅します。





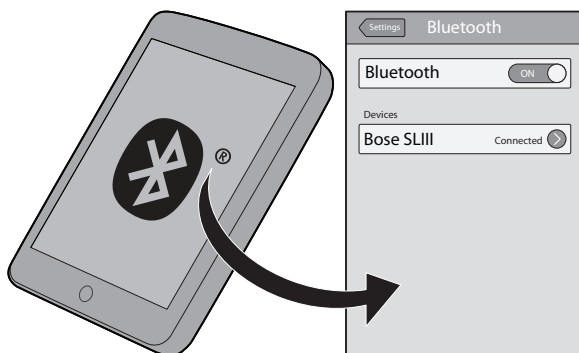
## 機器とスピーカーのペアリング


Bose® Soundlink® Bluetooth® speaker IIIで音楽を聴くには、Bluetooth機器をペアリングして、スピーカーに接続する必要があります。

### 初めてのセットアップ

スピーカーの電源を初めてオンにしたとき、最初の機器とペアリングする準備ができています。

1. 電源  ボタンを押してスピーカーの電源をオンにします。  
検出可能になると、Bluetoothステータスインジケータ  が青に点滅します。
2. ペアリングする機器のBluetooth機能をオンにしてBluetooth機器リストを表示し、「Bose SLIII」という名前の機器を選択します。パスコードが必要な場合は、「0000」と入力します。



ペアリングが完了して機器がスピーカーに接続されると、スピーカーのBluetoothステータスインジケータ  が青の点滅から白の点灯に変わり、スピーカーからビープ音が聞こえます。



**注意:** 5分経ってスピーカーの電源がオフになった場合は、機器がペアリングされておらず、スピーカーと機器は接続されていません。スピーカーの電源をオフにしてから、もう一度オンにして再び機器とスピーカーのペアリングを行ってみます。「故障かな?と思ったら」(16ページ)をご覧ください。

## 操作

---

### スピーカーへの機器の追加

スピーカーを検出可能な状態にして、別の機器とペアリングします。


1. スピーカーのBluetooth®  ボタンを押します。Bluetoothステータスインジケータ  が青に点滅します。
2. ペアリングする機器のBluetooth機能をオンにしてBluetooth機器リストを表示し、「Bose SLIII」という名前の機器を選択します。パスコードが必要な場合は、「0000」と入力します。

スピーカーに機器が接続されると、Bluetoothステータスインジケータが白の点灯に変わります。

**注意:** スピーカーのBluetoothボタンを押すたびに、接続可能状態と接続済み状態が切り替わります。

### スピーカーのメモリー

スピーカーは、過去に接続された6台までの機器の情報を記憶しています。機器をもう1台ペアリングすると、使用履歴が最も古い機器とスピーカーのペアリングが解除されます。



**注意:** スピーカーのメモリーからすべてのペアリング済み機器の情報を消去するには、Bluetooth  ボタンをビープ音が聞こえるまで(およそ10秒間)長押しします。すべての機器の情報が消去され、スピーカーが検出可能状態になります。

### 機器の再接続

スピーカーの電源をオンにすると、スピーカーは、メモリーに登録されている機器のうち、最後に接続していた機器への接続を試み、接続できない場合は、順に次の機器への接続を試みます。ペアリング済み機器の検出は約30秒間続きます。

### 別の機器への切り替え

今接続している機器から前にペアリングした機器に切り替えることができます。切り替える機器がスピーカーのメモリーに登録されている必要があります。

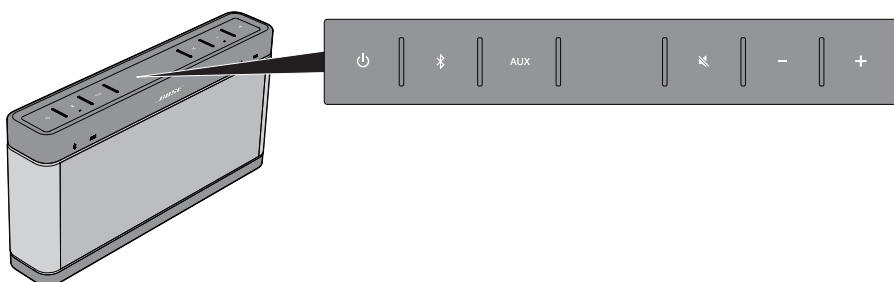
1. 前にペアリングしていた機器のBluetooth機能がオンになっていることを確認します。
2. スピーカーのBluetooth  ボタンを押して、スピーカーを検出可能な状態にします。  
検出可能になると、Bluetoothステータスインジケータ  が青に点滅します。
3. 機器のBluetooth機器リストで「Bose SLIII」を選択します。




Bluetoothステータスインジケータが白に点滅し、スピーカーが機器への接続を試みます。

スピーカーとBluetooth機器が接続されると、Bluetoothステータスインジケータが点滅から白の点灯に変わり、スピーカーからビープ音が聞こえます。

## 操作ボタン

スピーカー上部に電源ボタンと操作ボタンがあります。

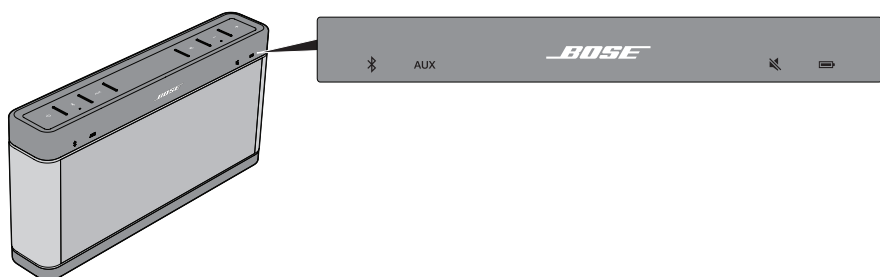






操作ボタン	説明
	<p>スピーカーの電源をオン/オフします。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>ソースにBluetooth®を選択している場合、スピーカーは最後に接続していた機器への接続を試みます。ペアリングされた機器がない場合は、検出可能状態に切り替わります。「機器とスピーカーのペアリング」(9ページ)を参照してください。</li> <li>バッテリーで使用している場合は、長押しするとバッテリーインジケータにバッテリーの充電状態が表示されます。「バッテリー残量の確認」(14ページ)を参照してください。</li> <li>スピーカーを使用しない状態が30分経過すると、スピーカーはバッテリーの消費を抑えるために自動的にオフになります。</li> </ul>
	<p>Bluetooth 接続のソースを選択します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>スピーカーは、最後にペアリングした機器を探して接続します。ペアリングされた機器がない場合は、検出可能状態に切り替わります。</li> <li>Bluetooth 機器を接続した後でボタンをもう一度押しすと、スピーカーは検出可能状態になり、他のBluetooth 機器とのペアリング待ち状態となります。もう一度ボタンを押すと接続モードに戻ります。</li> </ul>
AUX	<p>AUX端子に接続した機器を再生します。「AUX端子への機器の接続」(13ページ)をご覧ください。</p>
	<p>スピーカーの音声をミュート/ミュート解除します。</p>
—	<p>スピーカーの音量が段階的に下がります。長押しすると音量が徐々に小さくなります。</p>
+	<p>スピーカーの音量が段階的に上がります。長押しすると音量が徐々に大きくなります。</p>

## 操作


### システムステータスインジケータについて

ステータスインジケータは、音楽ソースとスピーカーの状態を点灯と点滅によって示すものです。ステータスインジケータはスピーカー前面にあります。




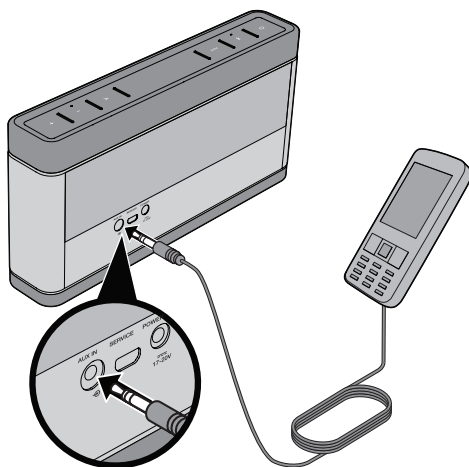
ステータスインジケータ	システムの状況
	<p>Bluetooth® ソースを選択している場合のスピーカーのBluetoothの状態を示します。「機器とスピーカーのペアリング」(9ページ)を参照してください。</p> <ul style="list-style-type: none"><li>• 青の点滅 - 検出可能状態で、機器をペアリングできます。</li><li>• 白の点滅 - ペアリングされている機器に接続しようとしています。</li><li>• 白の点灯 - ペアリングされている機器に接続されています。</li></ul> <p>• Bluetooth ソースを選択している場合、スピーカーの音量を上下するたびに点滅します。音量が最大または最小になると、インジケータが2回点滅します。</p>
<b>AUX</b>	<ul style="list-style-type: none"><li>• AUX IN  端子に接続したソースを再生しています。</li><li>• AUX ソースを選択している場合、スピーカーの音量を上下するたびに点滅します。音量が最大または最小になると、インジケータが2回点滅します。</li></ul>
	音声ミュートされている場合に点滅します。
	バッテリーの残量または充電状態を示します。「バッテリー残量の確認」(14ページ)を参照してください。


## AUX端子への機器の接続

ポータブルオーディオプレーヤーなど、ヘッドホン出力や音声出力のある機器をスピーカーに接続することができます。機器の音声出力端子とスピーカーのAUX IN端子  を接続するには、3.5 mmプラグ付ステレオ音声ケーブルが必要です。家電量販店などで別途お求めください。

### AUX IN端子を使用するには:

1. 音楽再生機器に接続したケーブルを、スピーカー背面にあるAUX IN端子  につなぎます。



2. スピーカーの電源  ボタンを押します。
3. スピーカーのAUXボタンを押します。
4. 接続した機器の音量を最大のやや手前に設定し、スピーカーの音量ボタンを使って音量の調節を行います。

### 注記:

- 接続した機器で音声を再生しない状態が30分経過すると、スピーカーはバッテリーの消費を抑えるために自動的にオフになります。
- スピーカー背面にあるSERVICE端子はソフトウェア更新専用です。機器の接続には使用できません。


## 操作


### バッテリーで使用するとき

バッテリーの駆動時間は、再生する音楽の種類と音量によって変わりますが、バッテリーの一般的な駆動時間は約14時間です。

### バッテリー残量の確認

スピーカーの電源をオンにすると、バッテリーインジケーターが短く点灯した後、消費電力を抑えるために消灯します。バッテリーの充電が必要になると、バッテリーインジケーターが赤く点灯し、スピーカーを電源に接続してバッテリーの充電が開始されるまで点滅します。


バッテリーの残量を調べるときは、スピーカーの電源  ボタンを長押ししてバッテリーインジケーターを確認してください。

	緑の点灯	満充電
	黄の点灯	使用可能な残量
	赤の点滅	充電が必要

### バッテリーの充電

バッテリーの充電が必要になると、スピーカーのバッテリーインジケーターが赤く点滅します。

バッテリーを充電するには、スピーカーを電源に接続します(「電源の接続」(7ページ)を参照)。電源を接続すると、スピーカーからビープ音が聞こえます。バッテリーの充電が完了するまで、約3時間かかります。バッテリーインジケーターで充電の状況を確認できます。バッテリー充電中でもスピーカーは使用できます。

	黄色の点滅	バッテリー充電中
	緑の点灯	充電完了

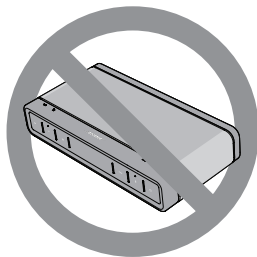
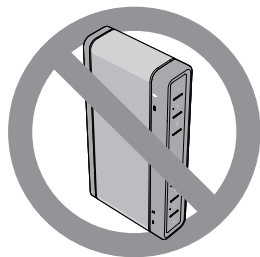
### バッテリー保護モードについて

スピーカーに24日間以上電源アダプターから電源を供給せず、かつ操作をされなかった場合、本体はバッテリーの電力消費を抑えるために保護モードに入ります。スピーカーを再起動するためには、本体に電源を接続してください(「電源の接続」(7ページ)を参照)。

## スピーカーの設置場所についてのヒント

スピーカーを室内で使用する場合、部屋のどこに置くかによって音質が変わります。スピーカーを屋外で使用する場合、スピーカーからの距離によって音質が変わります。スピーカーを設置する際は、以下のガイドラインを参考にしてください。

- このスピーカーは、60～120cmの高さに設置した場合に最適な音質が得られるように設計されています。
- 低音域の力強さを増すには、スピーカーを壁から10 cmくらいの場所に配置してください。ただし壁にぴったり付けて置くのはおやめください。壁から離れた場所に設置すると、低音域の効果が弱くなります。スピーカーを寝かせて使用しないでください。音声はスピーカーの前後から再生されます。
- 前面しか開口部がない狭い空間内に、スピーカーを設置しないでください。音質が低下する恐れがあります。
- スピーカーを濡れた面や汚れた面に置かないでください。



# お手入れ方法

## 故障かな？と思ったら

トラブル	対処方法
スピーカーの電源が入らない	<p>電源に接続している場合は、以下を確認します。</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・システムを接続している電源コンセントに電源が供給されている。</li><li>・スピーカーに付属の電源アダプターまたは専用の充電器を使用している。</li></ul> <p>スピーカーをバッテリーで使用している場合は、バッテリーが保護モードへ移行しているか、放電している可能性があります。電源コンセントに接続し、バッテリーを通常動作モードにして充電してください。</p>
スピーカーとBluetooth®機器をペアリングできない	<ul style="list-style-type: none"><li>・スピーカーが検出可能な状態である(Bluetoothステータスインジケーターが青く点滅している)ことを確認します。「機器とスピーカーのペアリング」(9ページ)を参照してください。</li><li>・機器のBluetooth機能が有効であることを確認します。</li><li>・機器のBluetooth機器リストで「Bose SLIII」を選択し、機器側で接続が完了していることを確認します。</li><li>・Bluetooth機器までの距離が離れすぎている可能性があります。機器をスピーカーに近づけてください。</li><li>・可能な場合は、近くにある他のBluetooth機器をオフにするか、Bluetooth機能を無効にします。</li><li>・お使いの機器でA2DP (ステレオBluetooth)プロファイルがサポートされていることを確認します。</li><li>・WindowsまたはMacコンピューターに接続している場合は、オーディオ出力機器の設定メニューで「SoundLink® Bluetooth® speaker III」を選択していることを確認します。接続手順の最後に音声トラックの再生が必要となる場合があります(詳細な手順は、コンピューターの説明書をご覧ください)。</li><li>・お使いのBluetooth機器をペアリングさせる方法については、機器の取扱説明書、ヘルプ、テクニカルサポートなどをご参照ください。</li><li>・スピーカーの電源をオフにしてから、もう一度オンにして機器とスピーカーをペアリングします。「初めてのセットアップ」(9ページ)および「スピーカーへの機器の追加」(10ページ)をご覧ください。</li><li>・スピーカーをリセットします。インジケーターが短く点灯するまで、ミュートボタンを10秒間長押しします。スピーカーの電源がオフになり、もう一度オンになって、機器とペアリングされます。</li><li>・お使いのBluetooth機器、あるいはSoundLink® Bluetooth® speaker IIIの最新バージョンのソフトウェアが入手可能かを確認します。</li></ul>
ペアリングしたBluetooth®機器をスピーカーに接続できない	<ul style="list-style-type: none"><li>・スピーカーが検出可能な状態である(Bluetoothステータスインジケーターが青く点滅している)ことを確認します。「機器とスピーカーのペアリング」(9ページ)を参照してください。</li><li>・機器のBluetooth機能が有効であることを確認します。</li><li>・機器までの距離が離れすぎている可能性があります。機器をスピーカーに近づけてください。</li><li>・機器の電源をオフにしてから、もう一度オンにしてスピーカーに接続します。「機器の再接続」(10ページ)をご覧ください。</li><li>・可能な場合は、近くにある他のBluetooth機器をオフにするか、Bluetooth機能を無効にします。</li><li>・スピーカーをリセットします。インジケーターが短く点灯するまで、ミュートボタンを10秒間長押しします。スピーカーの電源がオフになり、もう一度オンになって、機器と接続します。</li><li>・スピーカーのメモリーを消去します。機器とスピーカーを再度ペアリングして接続します。「スピーカーのメモリー」(10ページ)および「初めてのセットアップ」(9ページ)をご覧ください。</li></ul>



トラブル	対処方法
<p>スピーカーにソースが接続されているのに音楽が再生されない</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 機器がスピーカーに正しく接続され、音楽を再生していることを確認します。</li> <li>• スピーカーの音声がミュートされていたり、音量が下がっていないことを確認します。</li> <li>• 機器の音量を上げます。</li> <li>• Bluetooth®機器までの距離が離れすぎている可能性があります。機器をスピーカーに近づけてください。</li> <li>• 機器を、電波障害が発生する可能性のある機器(他のBluetooth機器、コードレス電話、電子レンジ、無線LANルーターなど)から離します。</li> <li>• 可能な場合は、近くにある他のBluetooth機器をオフにするかBluetooth機能を無効にして、音楽を再生する機器を再接続します。</li> <li>• お使いのBluetooth機器をペアリングさせる方法については、機器の取扱説明書、ヘルプ、テクニカルサポートなどをご参照ください。</li> <li>• スピーカーの電源をオフにしてから、もう一度オンにします。</li> <li>• スピーカーをリセットします。インジケータが短く点灯するまで、ミュートボタンを10秒間長押しします。スピーカーの電源がオフになり、もう一度オンになって、機器と接続します。</li> </ul>
<p>Bluetooth機器の音質が悪い</p>	<p>Bluetooth機器をスピーカーのAUX端子に接続します。AUX接続にすると音質が改善される場合は、以下の解決方法をお試しください。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• Bluetooth機器までの距離が離れすぎている可能性があります。機器をスピーカーに近づけてください。</li> <li>• 機器を、電波障害が発生する可能性のある機器(他のBluetooth機器、コードレス電話、電子レンジ、無線LANルーターなど)から離します。</li> <li>• Bluetooth機器が実行しているアプリケーション数を減らします。複数のアプリケーションを実行すると、音声を転送するために利用できる内部リソース量が減少します。不要なアプリケーションを終了すると、音質が改善される場合があります。</li> <li>• 機器のWi-Fi機能をオフにして音質が改善されるかどうか確認します。</li> <li>• 機器のBluetooth機能を無効にして、スピーカーと機器の接続を解除します。機器とスピーカーを再度ペアリングします。</li> <li>• 機器をポケットに入れている場合は、取り出してスピーカーとの間に障害物のない場所に置きます。</li> <li>• スピーカーの電源をオフにしてから、もう一度オンにします。</li> <li>• スピーカーをリセットします。インジケータが短く点灯するまで、ミュートボタンを10秒間長押しします。スピーカーの電源がオフになり、もう一度オンになって、機器とペアリングされます。</li> <li>• お使いのBluetooth機器、あるいはSoundLink® Bluetooth® speaker IIIの最新バージョンのソフトウェアが入手可能かを確認します。</li> </ul>
<p>AUX端子に接続した機器の音が聞こえない/音質が悪い</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 接続している機器がオンになっていて、再生中であることを確認します。</li> <li>• スピーカーとAUX端子に接続した機器に3.5 mmプラグがしっかりと接続されていることを確認します。</li> <li>• スピーカーのAUXボタンを押して、AUXステータスインジケータが点灯することを確認します。</li> <li>• スピーカーの音声がミュートされていたり、音量が下がっていないことを確認します。</li> <li>• 音が聞こえない場合は、AUX接続機器側の音量を上げてみてください。</li> <li>• 音質が悪い場合は、AUX接続機器側の音量を下げてみてください。</li> <li>• 別のケーブルを使用してAUX端子に接続してみてください。</li> </ul>

## お手入れ方法

---

### バッテリーの交換について

---

次のような場合はバッテリーを交換してください。

- 10時間以上充電しても、バッテリーインジケーターが黄色のまま変わらない場合。
- バッテリーによる使用時間が極端に短くなった場合。

スピーカーのバッテリーの交換は弊社が承ります。新しいバッテリーに交換する必要がある場合は、お近くのボーズ製品特約店にお問い合わせください。ボーズ株式会社の連絡先は、下記「お問い合わせ先」をご覧ください。

### スピーカーの清掃

---

製品の表面が汚れた場合は、乾いた柔らかい布で汚れを拭き取ってください。


- アルコール、ベンジン、シンナー、あるいはスプレー式殺虫剤、消臭剤、芳香剤などの揮発性のものをかけないでください。
- 本機の開口部から液体をこぼしたり、物を入れたりしないでください。

### お問い合わせ先

---

#### 故障および修理のお問い合わせ先

ボーズ株式会社 サービスセンター


お客様専用ナビダイヤル  0570-080-023

PHS、IP電話からは、Tel 03-5489-1124へおかけください。

〒206-0035 東京都多摩市唐木田1-53-9 唐木田センタービル

#### 製品等のお問い合わせ先

ボーズ株式会社 ユーザーサポートセンター

お客様専用ナビダイヤル  0570-080-021

PHS、IP電話からは、Tel 03-5489-0955へおかけください。

### 保証

---

保証の内容および条件につきましては、付属の保証書をご覧ください。

### 仕様

---

#### 電源アダプターの定格

入力: 100V $\sim$ 、50/60Hz、600mA

出力: 17VDC、最大1A

#### 入力電源定格

入力: 17 $\sim$ 20 VDC、最大1A

#### 外形寸法

約13.2 cm (H) x 約25.6 cm (W) x 約4.8 cm (D) (5.2" x 10" x 1.9")

#### 質量

約1.37 kg (3.03 lb)

#### 使用時の温度範囲

0°C $\sim$ 45°C (32°F $\sim$ 113°F)



373985-0010

***BOSE***<sup>®</sup>  
***Better sound through research***<sup>®</sup>

©2018 Bose Corporation, The Mountain,  
Framingham, MA 01701-9168 USA  
AM373985 Rev. 02